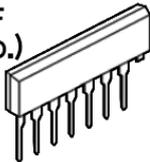


東芝 TA2011S互換IC SA2011を使ったALC搭載 マイクプリアンプ部品セット

- ※基板は入っておりません。
お好みのユニバーサル基板で製作してください。
- ・ALC DET(オートレベルコントロール)回路内蔵
 - ※ALCとは、出力音声レベルを一定に保つ機能です。
小さいさやき声は大きくなり、大きな叫び声は小さくなるようにレベルを調整して音のクリップを防ぎます。
 - ・電圧ゲイン固定
G=47dB(Typ.): f=1kHz. ALC OFF
 - ・ALCレベル: Vout(ALC)=0.6rms(Typ.)
 - ・ALCレンジ: RALC=58dB(Typ.)
 - ・電源電圧範囲: VCC=DC4~14V



【パーツリスト】

IC	SA2011	
R1	1/4W カーボン抵抗	2.2kΩ
R2	1/4W カーボン抵抗	1MΩ
R3	1/4W カーボン抵抗	4.7kΩ
C1	無極性電解コンデンサ	25V以上4.7uF
C2	電解コンデンサ	25V以上47uF
C3	電解コンデンサ	25V以上10uF
C4	電解コンデンサ	25V以上47uF
C5	電解コンデンサ	25V以上10uF
C6	セラミックコンデンサ	25V以上0.1uF
VR1	ボリューム	A10KΩ

定年中無休!

メカトロ&エレクトロパーツ KYOH-RITSU

〒556-0005大阪府浪速区日本橋西4-6-7

[TEL] 06-6644-4555 / [FAX] 06-6644-1744

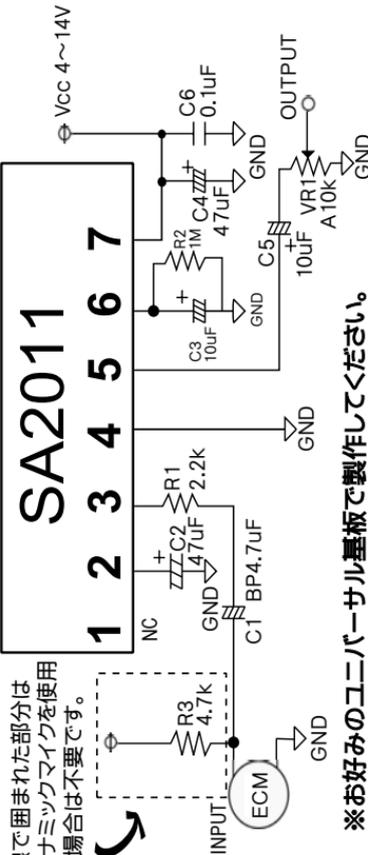
[HP] <http://digit.kyohritsu.com>

[Blog] <http://blog.digit-parts.com>

[Twitter] @0666444555

Digit **デジタル**

SA2011を使ったALC搭載 マイクプリアンプの回路図



※点線で囲まれた部分は
ダイナミックマイクを使用
する場合は不要です。

※お好みのユニバーサル基板で製作してください。

- ・ALCのリリースタイム(圧縮が終わる時間)はC3とR2の時定数によって決まります。R2をボリュームにすることで調整が可能です。
- ・6番ピンをGNDに落とすとALCがOFFになります。